

岩手県老連会長表彰 藤野 晃さん・荒川律雄さん

藤野 晃さん（中日向長生会会長）と荒川律雄さん（前宝築老人クラブ会長）は、長年にわたり老人クラブ育成指導功労者として、この度岩手県老人クラブ連合会会長表彰を受賞しました。

表彰式は、10月3日に花巻市で開催された第56回岩手県老人クラブ大会の席上行われ、その後奥玉市民センターにも受賞報告に訪れました。益々のご健勝を祈念します。

表彰状を手にする荒川律雄さん（左）と藤野 晃さん



菅野 孝さん「防犯栄誉銅章」受賞 長年にわたり防犯活動に尽力



表彰状を手にする菅野孝さん（中央）

一関東地区防犯協会連合会長などを務める菅野孝さんは、長年にわたり防犯活動に対する尽力が認められ、全国防犯協会連合会表彰「防犯栄誉銅章」を受賞しました。

本年度の安全安心まちづくり県民大会（9月18日、盛岡劇場メインホール）の席上でも受賞が紹介されておりましたが、この度、伝達式が千厩警察署で行われ、西館治署長から表彰状が手渡されました。

菅野さんは、「これまでの先輩方の思いを受け継ぎ、犯罪のない地域づくりに努めたい」と受賞の喜びを話しました。

あらたま基金でNPO 韶生（ひびき）に玩具等を寄贈

児童生徒の自主的な学習活動への支援や健全育成に資することを目的に設置している「あらたま基金」（奥玉小学校閉校記念）を活用し、今年度はNPO法人韶生（ひびき）に玩具・遊具を贈呈しました。

去る10月7日に菅野政彦会長等が法人施設を訪れ、杉山浩理事長に「プラズマカー」や「ゾインゴボインゴ」等の玩具や遊具を直接手渡しました。

放課後等デイサービス（リトルピース）に通う子ども達は大喜びで、早速、順番などを決め仲良く楽しんでいました。



玩具を手にする韶生（ひびき）のみなさん

令和7年11月中旬～12月初旬の主な行事予定

日	曜日	時間	行 事 内 容	場 所 等
16	日	9:30	第63回奥玉地区民芸大会「芸能発表会」	千厩維新館
21	金	9:30	奥玉地区高齢者介護予防お出かけ応援事業②	イオンスーパー千葉支店
25	火	13:40	千厩地域環境セミナー	千厩支所2階大会議室
26	水	15:00	地域づくりの集い（事例発表・交流会）	マリアージュ
27	木	18:30	交通安全・防犯表彰受賞者合同祝賀会	及善別邸ザ・エスプリ
29	土	14:00	健康スポーツ教室④「温活講座」～玄米カイロづくり～	奥玉市民センター
4	木	9:30	せんまや里山塾「食べて健康コース⑥」	奥玉市民センター
5	金	13:30	自治会長サミット Vol.21	千厩支所2階大会議室
10	水	9:30	あらたまウォーキング⑧「大平～登戸・払川コース」	大平集落センター集合

しおたで最も石風念
てぜ奇が今前風印風原見司式二
あひ麗、回列花象見詢好会典ツ
げ皆な昭紙で岬的さ子栄進にコ
てさ方和面鑑」。んざ�行お！
くんで四で賞「石はんんは招・
だもフ十はし恋原キで
さ「ア三紹ま」さラし特頂ア
い身ン年介しなはラ。ゲア出ン
（「なまきが、九「メスナ席メ
とりれま、曲みイトウレシツ
しまのせ撮をんが、歌サし様
てしとん影熱酒と
応たてで禁唱」て
援。もし止。」
のの。記

おくたま歳時記 立冬 冬來たる

11月7日は立冬 熱爛の
恋しい季節となりました

天ヶ森自治会（千葉浩会長）
では、10月19日に仙台市
方面への研修事業に取り組み
ました。

貸し切りバスによる研修
には29名が参加。石巻のか
まぼこ工場やキリンビール仙
台工場の見学・研修、塩竈神
社の参拝なども行い懇親・交
流を深めました。

天ヶ森自治会研修（キリンビール仙台工場）

編集後記

“笑顔と自然”あふれる奥玉～守り・創り・育てる～ 奥玉振興協議会だより Okutama News

第103号
令和7年11月10日
発行：奥玉振興協議会
事務局*奥玉市民センター内
電話：0191-56-2950
FAX：0191-56-2906

R7.10/18

地域の安全・安心！奥玉地区一人暮らし高齢者等訪問活動 『特殊詐欺被害の防止』『鍵かけ徹底』『交通安全』『クマ出没』への注意喚起も

奥玉地区の一人暮らし高齢者等の訪問活動が、10月18日（土）の午前中に行われました。この活動は、「全国地域安全運動」や「正しい交通ルールを守る県民運動」に呼応して、防犯協会奥玉支部や交通安全協会奥玉分会、奥玉老人クラブ連合会、千厩警察署奥玉駐在所など6団体が連携して行ったもの。

この日は、防犯協会や交通安全協会の役員のほか自治会や老人クラブ役員、防犯パトロール隊員など約30名が奥玉市民センターに集合し、打合せ会や出発式を行い、その後、「防犯パトロール」のステッカーを表示した各車両に分乗し、啓発用チラシや啓発用品を携えて8地区を12班編成で分担し訪問活動を実施。約90戸を訪問し、「特殊詐欺被害の防止」や「鍵かけの徹底」「交通安全」などを呼びかけました。

今年は特に、多発する「クマ出没」への注意喚起や被害防止の対策も啓発活動に加えられました。



訪問活動の出発式（奥玉市民センター玄関前）



訪問活動の打合せ会



「高齢者宅への訪問活動」や「特別パトロール」活動



早め点灯啓発活動（沖中交差点付近）

交通安全 早め点灯街頭啓発活動

R7.10/24

交通安全協会奥玉分会（藤原幸夫分会長）による交通安全・ライトの早め点灯街頭啓発活動が10月24日、午後4時から広域農道の沖中交差点周辺で行われました。

日暮れの時間が一段と早まる時期に合わせたこの活動には、分会役員のほか、老人クラブ役員（シルバー部会員）、交通安全緑十字会員、市交通指導隊員及び奥玉駐在所などから20名が参加。通行車両に対し文字看板やのぼり旗を掲示しながら「安全運転と薄暮時の早め点灯」を呼び掛け、「安全安心な奥玉」をめざした活動を再確認しました。

第63回 奥玉地区民芸大会 11月16日 芸能発表会 テーマ：昭和100年～おくたまの秋～

後援：岩手日日新聞社

【作品展示部門】おーい、おくたま あらたま作品展 ****

◆ 展示期間 11月10日(月)～11月21日(金) ◆ 会場：奥玉市民センター
(平日)午前9時～午後5時(最終日は午後3時まで)、(土日祝)午前10時～午後3時

◆ 特別展示 【盆栽】千葉喜代一さん、【陶芸】佐藤佐岐さん、【絵画】佐藤なかか代さん

【芸能発表部門】奥玉地区民芸大会・芸能発表会 ****

◆ 11月16日(日曜日) 午前9時30分～午後2時 ◆ 会場：千厩維新館

◆ 特別出演 「一関 時の太鼓顕彰会」の皆さん 13:00頃～(予定)



千厩ライオンズクラブ「奥玉路線のカーブミラー清掃奉仕活動」 R7.10/6

千厩ライオンズクラブ（佐藤修蔵会長）によるスクールバス奥玉路線のカーブミラー清掃奉仕活動が10月6日に会員11名が参加して行われました。

この活動は、社会奉仕と交通安全活動の一環として令和元年からスタートし、町内各地区を巡回して行っているもので、今回は、奥玉地区内37カ所のカーブミラー清掃が行われました。作業は、軽トラックに発電機、洗車機、水タンクを載せ、作業車両の前後に交通誘導員を配置して作業中の安全を確保しながら行われ、通学路の環境美化が図られました。

佐藤会長は、「子供たちの安全な登下校と地域の交通安全につながるよう願っています」と話していました。



奉仕活動中のクラブ会員（中日向地内）

交通安全緑十字会 各分会に交通安全横のぼり(横幕)の寄贈 10/20

交通栄誉章「緑十字章」の受賞者で構成する東磐井地区交通安全緑十字会（足利勲会長）では交通事故撲滅と安全安心な地域を願い、管内の22交通安全分会に「反射材付きの横幕」を寄贈しました。

奥玉地区では10月20日に奥玉市民センターで、緑十字会の金安信副会長から藤原幸夫分会長に横幕3枚の贈呈が行われました。

これまでも、黄色い横断旗や啓発用のぼり旗なども寄贈されており、奥玉分会では、早速「早め点灯啓発活動」などに活用されています。



交通安全横幕と藤原分会长（左から2人目）への贈呈式（奥玉市民センター）



交通安全横幕と藤原分会长（左から2人目）への贈呈式（奥玉市民センター）

千厩町遺族会奥玉支部 奥玉地区戦没者慰靈祭 櫻森神社・忠魂碑前 10/31

奥玉地区戦没者慰靈祭が、10月31日、櫻森神社境内の忠魂碑、戦没者英靈芳名碑において、遺族会奥玉支部の役員や来賓など15名ほどが参列し執り行われ、戦没者の冥福を祈りました。

式では初めに戦没者への黙祷を行い、次いで櫻森神社の奥玉宮司による神事が執り行われ、遺族会奥玉支部の千葉照嘉支部長の式辞、奥玉振興協議会の菅野政彦会長による追悼の言葉、参列者全員による玉串奉奠と順に進められました。

千葉支部長からは、「戦後80年の歳月が流れ戦争を知らない世代も9割を越し、遺族会の活動も年々難しくなってきており、これからも可能な限り若い世代に語り継ぐ活動を続けていきたい」とお礼の挨拶がありました。

先の大戦で敵陣に散った英靈の数は、郷土奥玉で140余柱の多数に達したと英靈碑に刻まれています。



参列者による玉串奉奠（櫻森神社・忠魂碑前）

祝 創業50周年記念式典 ニッコー・ファインメック(株)様より当協議会に寄付の贈呈 10/25

ニッコー・ファインメック(株)（小野寺真澄社長）の創業50周年記念式典及び祝賀会が、10月25日にマリアージュを会場に開催され、来賓や関係者など約200名が出席し節目の年を祝い合いました。

同社は、昭和50年1月に(株)日興薬品商店東北営業所として、元会長の小野寺司様が奥玉の地に創業。

以来、一貫して廃棄物処理や小型家電・金属リサイクル事業を推進されており、創業者の小野寺氏からは、当時のエピソードや数多くの人々との繋がりなどが熱く語られ、社の半世紀の歩みや今後の展望が紹介されました。

また、記念式典の席上で、同社より奥玉振興協議会に対し寄付金の贈呈がありました。

寄付金の贈呈は、令和6年2月に次ぐものであり、協議会として有効に活用させて頂くこととし、有難く受領しました。



- 2 -

各自治会で 秋の交流会やスポーツ大会・地域づくり移動研修も

中日向地区民交流会「グラウンドゴルフ・炊き出し訓練・防災講話」 R7.10/5

中日向自治会（藤野守会長）主催の地区民交流会が10月5日になかひなた会館前庭を会場に開かれ、約50名の参加者が8チームに分かれ、全6ホールのグラウンドゴルフ競技で親睦を深めました。

また、当日は、競技と並行して女性部を中心とした食改委員、保健推進委員さんによる災害時を想定した炊き出し訓練も行われ、特製の「もち麦カレー」が参加者に提供されました。

大会終了後は、館内で防災講話が行われ、参加者は若しもの時の備えを学んでいました。



10/12

三沢オータム・フェスティバル(第54回三沢地区大運動会)

三沢自治会（菊池敏明会長）主催のフェスティバルが10月12日に、雨のため急きよ千厩維新館を会場に開かれ、約120名の老若男女が地区内5チーム編成で10種目の競技に勝敗を競いました。

半世紀以上の歴史を誇り、国旗・地方旗掲揚や降納、試走式などもプログラムに盛り込み、種目も「収穫の秋」「愛情テスト」「一心同体」「班対抗リレー」など奥玉地区民大運動会の伝統を引き継いだ内容で繰り広げられ、結果は「高森・上向班」チームが見事優勝しました。また、競技終了後の「お楽しみ企画」のお菓子振舞いも好評で、賑やかな中で親睦交流が深められていました。



寺崎前地区スポーツ大会 5種目の室内競技で交流 10/12

融和と親睦をめざした寺崎前自治会（千葉正行会長）恒例のスポーツ大会が、10月12日に寺崎前構造改善センターを会場に約50名が参加し、3チーム編成（赤・白・青組）での対抗戦として、賑やかに開かれました。種目は「輪投げんピック」「スローイングピンゴ」「なんちゃってボッチャ」など独自のルールによる5種目。

地区民のほか、小規模多機能ホーム「あおぞら」の職員など来賓も一緒になり、和やかな雰囲気の中で競技が行われていました。競技の結果、優勝は「刈屋野・西風」班の白組チームでした。

大会終了後は、一関東消防署の職員を講師に防災講話や秋季防災訓練も行われました。



奥玉市民センターとの共催による移動研修

町下自治会9/7・大平自治会 10/12

町下自治会（及川和彦会長）では9月7日に釜石市方面への移動研修を参加者は34名で実施。釜石駅から盛駅までは三陸鉄道の「震災学習列車」に体験乗車。大船渡温泉での懇親・交流や陸前高田市の東日本大震災津波伝承館での研修が行われました。



町下自治会の皆さん（大船渡温泉）

大平自治会（加藤博幸会長）では、10月12日に31名の参加で宮城県加美町方面「やくらーガーデン」などを研修。広大な敷地には東北最大級のお花畠「ふるるの丘」が広がり、春に向けての準備がすでに進められていました。あいにくの雨模様でしたが、参加者は「やくらーガーデン」や「あ・ら・伊達な道の駅」にも立ち寄り、懇親・交流を深めました。

- 3 -